



2025.2.1 発行
田園調布学園大学
みらいこども園
(看護師 板橋 裕希子)



2月3日は節分。「季節を分ける」ことを意味するこの日、病気や災難を鬼に例え、豆をまいて無病息災を願います。寒い日も続きますが、すでにスギ花粉の飛散も確認されたようです。インフルエンザの流行もおさまりません。水が冷たいと手洗いも短くなりがちですが、感染性胃腸炎のウイルスなどにはアルコールが効きません。しっかり石けん手洗いできるよう適宜お湯を使ったり声をかけていきます。

身長体重測定

新学期がはじまり各クラスで身長と体重測定を実施しました。着替えや測定がスムーズで体の大きさだけでなく成長を感じました。数字を計測するとともに成長曲線にも記入しています。体の大きさや発育のスピードはひとりひとり違います。それぞれのカーブの曲線にそっているかどうかで成長の様子がわかります。また、成長障害の疾患を見つけるのにも役立ちます。母子手帳にもページがありますので参照してください。



冬に多い事故



園医健診のお知らせ

2月13日(木) 13:00
0.1歳児

※都合により日程が変更になることがあります。
その都度事前にご連絡いたします。

やけど

冬はストーブ、ファンヒーター、炊飯器、ポット等やけどを起こしやすい状況が多くなります。ホットカーペットなどでの低温やけども増えています。

やけどをしてしまったらすぐに水で10分以上冷やします。発赤部位が広い、水疱が大きい、痛みがあるときは受診しましょう。

豆まきの注意

ピーナッツは4,5歳児の気管の直径とほぼ同じです。奥歯が生えそらず、かみ砕く力や飲み込む力が十分ではないため、2021年1月、消費者庁は5歳以下の子どもには硬い豆類やナッツ類をたべさせないよう警告しています。もしもの時のために子ども家庭庁のページなどもみておきましょう。

こども家庭庁 もしもの時の「応急手当方法」
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook/content-7/>